前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	にま	っつて	 は名称)			住	(法	人にあって	は主たと	る事業所	の所	左批)
			1,114,					220-0012		J 7 7 ( 7 ) 1	- /211	, L. )
				所	所 横浜市西区みなとみらい四丁目4-5 横浜アイマークプレイス							
本票作成	部等	署名:	広報室									
主たる業	(種	分類 コード	09 業種名:	食料品類	製造業							
事業の 概 要	調明	現実料食品の製造販売 従業員数 695名 (うち岡山県内従業員数 66名)										
	番	号 工場等の名称					所 在 地					
	(1	D 津山工場					津山市金井468-1					
   県内の	2	中四国支店・岡山営業所					岡山市南区西市852-2					
主な												
工場等												
特定事業	者	<u> </u>	燃料等原油換算1,	500kl以上	: <u></u> 2n z	<ul> <li>トラック</li> </ul>	7100台	<b>計、 タクシー250</b>	台以上	300	2換算:	3,000t以上
の該当要		(	L場等の数	2	所	•	車両	台数(②該	当の場	<del> </del> 合)		台)
海 <b>克</b> 莱用 3	3 -	++ 'V#: F	r 库 / 亚 卍 - 0.1	左 库\	/ <del>11</del> +	0.0	\ <del>/_</del>			- 本 / 示 :	4 (	oc 左座)
温室効果力		基华 <sup>4</sup>	手度(平成 21 A 555 t t	年度)	(平成	26		度排出量	日標生	F度(平)		26 年度)
排出量			4, 555 t (		¢1.	1	4, 11	17 t CO <sub>2</sub>	20 )			t CO <sub>2</sub>
	ļ	番号 工場等の名称					(平成 26 )年度排出量					
	ŀ	① 津山工場			مــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		4, 103 t CO <sub>2</sub>					
  主な工場	·等	②中四国支店・岡山営			営業所			14 t CO <sub>2</sub>				
の排出量												t CO <sub>2</sub>
	ŀ											t CO <sub>2</sub>
	ŀ											t CO <sub>2</sub>
												t CO <sub>2</sub>
		計画	期間: 平	成 22	年度	~		平成 26	年度	(	5	箇年度)
削減目標達成状況		────────────────────────────────────			削減実	減実績 目標削減率 目標達成			<b></b> 達成			
<b>建</b> 双小		<b>√</b>	原単位基準		7. 1	%		5. 0	%	☑ 達成	<del></del>	□未達
,	<u>_</u>	担会為	里ガスの排出畳上に	な控か関係	たたつ値のロ	力宏		巨井	仏出た	り排出量		
(原単位基 の削減目標	[準	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量					京単位当たり排出量       基準年度     ( 26 ) 年度     目標年度					
選択してい	いる									12735		
場合に記入	()					t	CO <sub>2</sub> /(	( t ) t	CO <sub>2</sub> /(	t ) 1	t CO <sub>2</sub> /	( t )
(該当事業	と	りみ記え	入)									
ベンチマー			象事業の名称	^	ベンチマー	ク指標	į	関連数値	1(平成	26	年度)	達成率等
指標の状	況											
【削減状	·汧.0	0自己	評価】									
			標準に基づき、	エネルキ	デー使用状	況を把	握し	ながら、省	江ネ玄	対策に取	り組	んだ

## 【推進体制】

津山工場:省エネルギー推進委員会を開催し、工場内の省エネ活動を推進する 事業者全体:本社広報室にて事業者全体の省エネ活動の推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

_【目標削減率達成のために実施	<u> </u>
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
津山工場	<ul> <li>(平成26年度実施分)</li> <li>・コンプレッサー2機更新(1994年より運用更新)</li> <li>・包装室内エアー配管ループ化</li> <li>・1号ライン充填機更新時に高効率モーターを採用した</li> <li>・空調温度管理(夏 27℃±1℃、冬 20℃±1℃)</li> <li>(今後実施予定分)</li> <li>・LED照明への更新推進ロビー、原料倉庫</li> </ul>
全社	(平成26年度実施分) ・クールビズ・ウォームビズ ・C02 (電気・ガス) の削減のため数値的な目標を設定し、省エネに取り組んだ (今後実施予定分) ・クールビズ・ウォームビズ ・継続して全社でC02 (電気・ガス) の削減に取り組む

# 【森林保全等吸収源対策への取組】

	土寸ツ	(XMA) 来 · VA ·
県内で の取組	無	
その他		神奈川県の森林再生パートナー制度を利用し、神奈川県の森林再生に取り組む活動を2011年12月より継続している

# 【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	有	津山工場に太陽光発電設備を導入し、電力は固定買取制度にて売電している
その他	無	

### 【その他特記事項】

#### 全社

- ・冷暖房設備の電力使用量削減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる
- ・車両更新の際に可能な限り低燃費車を導入している
- ・本社総務部を中心に、アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を実施している